

Ⅲ サービスの状況

図書館は、すべての市民が必要とする資料を提供すること、また、いつでも、どこでも、だれもが気軽に図書館を利用できることを目指してサービスを展開しています。資料の貸出、予約・リクエスト及びレファレンス(図書等についての相談)は、サービスの重要な柱です。また、すべての市民をサービスの対象とする中では、児童サービスや障がい者サービスに力を入れています。

※利用状況の推移、他自治体との比較等は「V 資料」をご覧ください。

1 貸出サービス —登録・利用状況—

我が国で貸出が公共図書館のサービスとして定着したのは1970年代以降のことです。

それ以前の図書館では、自由に書架の本を手にとることもできず、職員に書庫から出してもらった資料を館内で読むような「館内閲覧」に重きが置かれていました。

昭和48(1973)年に開館した多摩市の図書館では、開館当初から「館内閲覧」よりも「館外貸出」に力を入れ、市民生活に図書館サービスが定着するよう努力してきました。

(1) 利用者登録の状況

多摩市立図書館の登録者のうち、市内在住の2割の方が、過去1年以内に図書館を利用しています。また、多摩市在学・在勤の方は市外に含まれます。

登録状況概要

	登録者 (人) a	有効登録者 (人)	利用者 (人) B	人口に対する 登録者割合 a/人口	人口に対する 利用者割合 b/人口	登録者に対する 利用率 b/a
市内在住	65,329		30,652	44.1%	20.7%	46.9%
市外	16,955		5,866			34.6%
その他 (入院等)	17		6			35.3%
合計	82,301	68,137	36,524			44.4%

※登録者：平成28年3月31日現在

※利用者：平成27年度に貸出実績がある人数

※人口：平成28年4月1日現在148,155人

※各数値には、有効登録者以外の利用者を含む

※有効登録者は登録者から有効期限切れの利用者を除いた合計値

(2) 個人利用の状況

駅前の関戸図書館と永山図書館の2館で、多摩市の図書館の全体の貸出者の半数を超えています。館別年齢別貸出者数でみると、10歳未満の利用者において本館の割合が最も多くなっています。

館別の利用状況

館名	開館日数(日)	貸出者数(人)	貸出点数(点)	予約とリクエスト件数(件)				1日当たり平均			1人当たり貸出点数
				図書館窓口	館内OPAC	Web OPAC	計	貸出者数	貸出点数	予約件数	
本館	328	142,004	404,140	19,468	7,922	68,844	96,234	433	1,232	293	2.8
東寺方図書館	290	33,632	91,472	4,878	2,396	18,474	25,748	116	315	89	2.7
豊ヶ丘図書館	290	61,916	163,241	8,775	5,726	31,802	46,303	214	563	160	2.6
関戸図書館	304	142,635	344,699	16,250	13,005	68,578	97,833	469	1,134	322	2.4
聖ヶ丘図書館	290	39,674	101,499	6,409	3,295	20,616	30,320	137	350	105	2.6
永山図書館	304	203,591	479,101	25,658	19,175	99,507	144,340	670	1,576	475	2.4
唐木田図書館	296	49,677	129,502	5,528	2,275	28,510	36,313	168	438	123	2.6
行政資料室	242	2,594	5,166	347	12	3340	3,699	11	21	15	2.0
合計	2,344	675,723	1,718,820	87,313	53,806	339,671	480,790	288	733	205	2.5

※ 館内OPAC: 図書館内の利用者用端末 ※ Web OPAC: 自宅パソコン、携帯電話等

館別年齢別貸出者数

年齢	項目	本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	行政資料室	合計
10歳未満	貸出者数	7,527	1,444	1,516	4,076	1,170	6,318	1,914	19	23,984
	割合	5.3%	4.3%	2.4%	2.9%	2.9%	3.1%	3.9%	0.7%	3.5%
10歳代	貸出者数	6,372	2,683	2,847	6,297	1,516	8,323	2,166	13	30,217
	割合	4.5%	8.0%	4.6%	4.4%	3.8%	4.1%	4.4%	0.5%	4.5%
20歳代	貸出者数	4,652	606	1,125	6,258	819	7,506	2,229	219	23,414
	割合	3.3%	1.8%	1.8%	4.4%	2.1%	3.7%	4.5%	8.4%	3.5%
30歳代	貸出者数	15,478	2,275	5,191	18,383	3,416	24,353	6,943	393	76,432
	割合	10.9%	6.8%	8.4%	12.9%	8.6%	12.0%	14.0%	15.2%	11.3%
40歳代	貸出者数	27,461	8,736	8,614	29,239	5,545	39,947	7,991	744	128,277
	割合	19.3%	26.0%	13.9%	20.5%	14.0%	19.6%	16.1%	28.7%	19.0%
50歳代	貸出者数	19,712	5,914	6,063	24,939	6,269	30,540	8,480	637	102,554
	割合	13.9%	17.6%	9.8%	17.5%	15.8%	15.0%	17.1%	24.6%	15.2%
60歳代	貸出者数	34,138	7,343	18,559	25,004	11,766	45,838	13,200	530	156,378
	割合	24.0%	21.8%	30.0%	17.5%	29.7%	22.5%	26.6%	20.4%	23.1%
70歳代	貸出者数	23,393	3,707	14,810	19,375	7,354	31,964	5,817	20	106,440
	割合	16.5%	11.0%	23.9%	13.6%	18.5%	15.7%	11.7%	0.8%	15.8%
80歳以上	貸出者数	2,221	920	3,079	8,589	1,653	8,505	908	3	25,878
	割合	1.6%	2.7%	5.0%	6.0%	4.2%	4.2%	1.8%	0.1%	3.8%
その他	貸出者数	1,050	4	112	475	166	297	29	16	2,149
	割合	0.7%	0.0%	0.2%	0.3%	0.4%	0.1%	0.1%	0.6%	0.3%
合計	貸出者数	142,004	33,632	61,916	142,635	39,674	203,591	49,677	2,594	675,723
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※その他は学校図書館司書カード等による貸出者数

(3) 団体利用の状況

長期間まとまった冊数を貸し出す「団体貸出サービス」を行っています。対象は、子どもの読書推進活動を行う市民グループや、児童館、学童クラブ、保育園などの子どもの施設、コミセンなどの地域施設です。平成27年度の利用団体数は117団体でした。

なお、学校にはコンピュータシステムの連携により、多摩市立図書館の本を一時的に学校図書館の本として活用できる〈一時移管〉というしくみで対応しています。

団体利用の状況

	市立小中学校	読書会 読み聞かせ	文庫活動 団体	幼稚園 保育園	市立施設	民間施設	児童館 学童クラブ	合計
団体数	25	35	2	20	7	7	21	117
貸出冊数	11,711	4,471	259	3,858	679	342	5,321	26,641

(参考) 利用規定

	市立小中学校	読書会 読み聞かせ	文庫活動 団体	幼稚園 保育園	市立施設	民間施設	児童館 学童クラブ
冊数	制限なし	50冊	1,000冊				2,500冊
期間	1か月	3か月	1年				

(4) 弁償・督促

① 弁償

市民の財産である資料を保全するために、資料を紛失・汚損・破損した利用者に対し、同一資料による弁償を依頼します。入手が困難な資料については代替資料の指定を行い、可能な限り元に近い形での資料保全に努めています。

また、代替資料の指定が困難な場合は、資料相当額の現金による弁償を依頼しています。

なお、弁償の免責は、33人35点でした。

弁償件数

	現金弁償	現物弁償	合計
人数	4	459	463
点数	6	459	465

② 督促

多くの市民に公平に利用していただけるよう、返却期限を過ぎた貸出に対し、定期的に督促を行っています。督促方法は、メールまたははがきにより実施をしています。

督促件数

	はがき	メール	合計
件数	17,362	48,944	66,306

③ 貸出停止件数

貸出資料を3か月間延滞した場合、貸出停止の利用制限を行っています。

平成27年度の貸出停止件数は、資料件数978件、対象者数356人でした。

2 予約・リクエスト、協力貸出等

(1) 予約・リクエスト

多摩市立図書館では所蔵している資料への申込みは「予約」、未所蔵資料への申込みは「リクエスト」と呼び分けています。

受付件数の推移・内訳

単位：件

区 分			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
提 供	蔵書資料		410,619	422,919	411,343	407,537	410,691
	新規購入		6,040	5,985	6,157	5,186	4,595
	借 用	一般	9,841	9,359	9,033	9,130	8,943
		障がい	1,515	2,003	2,586	2,854	3,127
		計	11,356	11,362	11,619	11,984	12,070
	情報提供や紹介		198	167	161	170	128
小 計			428,213	440,433	429,280	424,877	427,484
未 提 供	辞 退		20,259	19,966	19,617	18,778	18,293
	未刊行等		445	526	420	419	365
	取 消		30,329	30,280	30,496	30,686	30,420
	その他		1,107	1,089	1,116	944	4,228
	小 計		52,140	51,861	51,649	50,827	53,306
合 計			480,353	492,294	480,929	475,704	480,790

※ 辞退：利用者本人の申し出により予約取消した件数

※ 取消：取置き期限を過ぎたため予約取消した件数

(2) 協力貸出

利用者のリクエストにお応えするため、都立図書館や国立国会図書館、都内公立図書館、点字図書館等と相互に資料の協力貸出を行っています。

単位：件

				平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
一般図書	図書・雑誌	借用	都立	4,797	4,349	4,314	4,296	4,141	
			国立国会	238	206	149	182	179	
			都内公立	4,781	4,797	4,529	4,577	4,552	
			その他	25	7	44	75	71	
			合計	9,841	9,359	9,036	9,130	8,943	
		貸出	都内公立	6,271	7,264	7,223	6,812	6,629	
			その他	39	42	31	44	44	
			合計	6,310	7,306	7,254	6,856	6,673	
障がい者サービス用資料	書・雑誌 テープ図	借用	全国公立	88	55	18	4	3	
			点字	173	41	67	289	277	
		貸出	全国公立	101	85	12	9	7	
			点字	186	117	3	4	3	
	書・雑誌 デジ図	借用	全国公立	51	44	98	111	92	
			点字	1,198	1,721	2,398	2,444	2,749	
		貸出	全国公立	233	240	230	314	230	
			点字	402	435	571	590	516	
	書・雑誌 点字図	借用	全国公立	5	6	5	6	6	
			点字	0	0	0	0	0	
		貸出	全国公立	3	1	1	0	1	
			点字	3	0	0	0	0	
	借用資料の合計				1,515	1,867	2,586	2,854	3,127
	貸出資料の合計				928	878	817	917	757

※国立国会図書館視覚障害者等用データベース利用状況については、p48(5)②をご覧ください。

3 レファレンス・相談業務・参考業務一

- ・図書館のサービスとして重視しています
- ・レファレンス・データを公開しています

レファレンスとは、利用者が求める情報・資料を調査し、その資料の提供・紹介をするサービスで、図書館の本質的な機能です。

利用者の質問に直接対話しながら必要な資料・情報の入手につなげていくもので、多摩市の図書館では、開館当初からレファレンスを含めた窓口サービスに取り組んできました。

永山図書館では開館当初から、調べものに対する支援をより積極的に打ち出すため、「相談コーナー」を設けました。現在、相談コーナーを設けているのは、本館、永山図書館、関戸図書館の3館ですが、他の4館でも、貸出窓口やフロアーなどで、子どもから大人までが職員に気軽に質問していただけるように努めています。また、行政資料室は市政や地域に関わるレファレンスの窓口として位置付けています。

主な質問と回答は、レファレンス事例として多摩市立図書館のホームページで公開しており、平成23年3月から国立国会図書館の事業であるレファレンス協同データベースにも参加しています。多摩市立図書館のホームページでの公開件数は、平成28年3月末現在192件です。

(1) 相談受付件数

単位：件

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本 館	6,266	5,905	9,229	8,481	11,073
東 寺 方 図 書 館	3,075	3,668	2,855	2,556	2,508
豊ヶ丘図書館	5,006	3,373	2,764	4,079	4,783
関 戸 図 書 館	10,311	8,080	8,876	12,545	11,451
聖ヶ丘図書館	3,046	1,754	2,198	3,735	5,394
永 山 図 書 館	9,804	11,199	12,994	15,783	15,451
唐木田図書館	8,600	9,853	9,690	7,725	8,869
行 政 資 料 室	124	635	495	534	531
合 計	46,232	44,467	49,101	55,438	60,060

※「〇〇という本はありますか」といった単純な問合せ（クイックレファレンス、所蔵確認等）を含め、原則すべての相談を対象としています。

※各館の窓口の状況、繁忙度により正確に記録されず、数値にばらつきがあります。

(2) インターネット検索用端末

平成18年3月から稼動した第Ⅳ期図書館コンピュータシステムから、調べものに利用できるインターネット端末を各図書館に設置しています。この端末では図書館が契約している新聞記事等のデータベースの検索、閲覧ができます。 ※参照：P.24「その他の資料」

(3) インターネット検索用端末利用数

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本 館	902	632	645	675	740
東 寺 方 図 書 館	312	204	240	175	201
豊ヶ丘図書館	220	114	183	301	354
関 戸 図 書 館	935	921	837	839	927
聖ヶ丘図書館	201	276	181	137	222
永 山 図 書 館	1,629	2,326	2,820	3,094	2,197
唐木田図書館	293	247	258	297	299
行 政 資 料 室	6	8	7	12	17
合 計	4,498	4,728	5,171	5,530	4,957

※1人が1回に利用できる時間(30分)を1単位として換算

4 京王沿線七市連携

東京都市長会政策提言「広域連携の勧め～多摩の魅力を高める18の連携～」に基づいて、平成20年4月1日から京王線沿線七市（八王子、府中、調布、町田、日野、稲城、多摩）の図書館で相互利用を開始しました。それまで多摩市は、日野市、稲城市と相互利用の協定を結んでいましたが、その範囲が七市に拡大されました。

それに先立ち、平成14年に日野市、稲城市との間で開始した相互利用は、それぞれの市民から多くの要望が寄せられたことや、市内の図書館利用に不便な地域を補えると共に、市民が利用できる資料、施設の幅が広がることなどから、広域行政サービスのさきがけとして開始していました。

平成27年度の相互利用実績は、多摩市民の他市立図書館利用が68,312点、他市民の多摩市立図書館利用が180,999点でした。

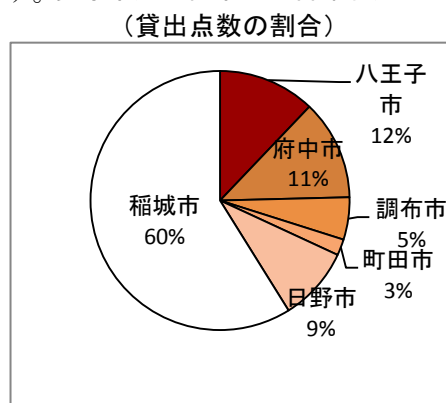
(1) 多摩市民の京王線沿線七市の他市立図書館の利用状況

京王線沿線七市図書館の中で、多摩市民が最も多く利用しているのは稲城市立図書館で全体の60%を占めています。過去5年間は61～67%でしたので、ほぼ同様の傾向です。

平成17年度の利用統計によると、稲城市民の多摩市立図書館の利用81,986点に対し、多摩市民の稲城市立図書館の利用はわずか845点でした。しかし平成18年7月に稲城市立中央図書館が開館して以来、稲城市民の利用は減少し、反対に多摩市民の利用は増加し、平成19年度には両者の割合は逆転しました。その後、多摩市民の七市の利用状況は、年度によって若干の増減はありますが、過去5年間はほぼ同様の貸出冊数の割合で推移しています。多摩市民の他市立図書館利用

	登録者	貸出点数	登録者の割合*	貸出点数の割合*
八王子市立図書館	637	8,360	10%	12%
府中市立図書館	1,531	7,484	23%	11%
調布市立図書館	714	3,545	11%	5%
町田市立図書館	314	1,825	5%	3%
日野市立図書館	510	6,106	8%	9%
稲城市立図書館	2,882	40,992	43%	60%
合計	6,588	68,312	100%	100%

※ 登録者数は相互利用開始以来の累積登録者数、貸出点数は平成27年度実績です。

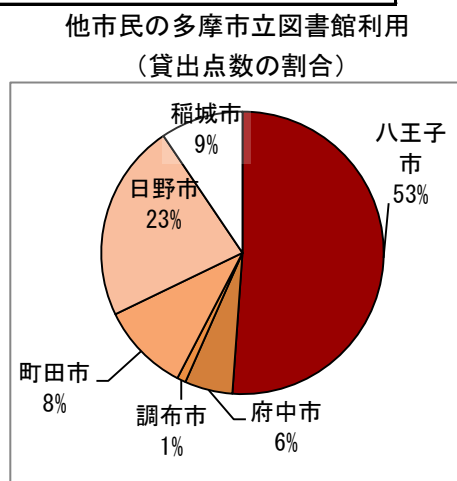


(2) 八王子・府中・調布・町田・日野・稲城市民の多摩市立図書館の利用状況

平成27年度の総貸出点数約171.8万点のうち、約18万点が七市連携の市民によるもので、その内訳詳細は次ページのとおりです。

多摩市立図書館を最も多く利用しているのが八王子市民で、97,601点、少ないのが調布市民で1,349点です。都心部への通勤者が多い多摩地区にあっては、各市の鉄道などの交通条件を含めた地理的条件、位置関係によって利用にばらつきがあります。

過去5年間の貸出冊数の割合は、八王子市民が顕著に増加し、その他はほぼ同様の利用状況で推移しています。



館別	市民別	貸出者数	貸出点数	予約件数	館別	市民別	貸出者数	貸出点数	予約件数
本館	八王子市民	11,905	45,296	1,949	聖ヶ丘図書館	八王子市民	229	527	51
	府中市民	209	470	24		府中市民	45	128	8
	調布市民	165	329	18		調布市民	43	70	0
	町田市民	2,030	6,899	172		町田市民	81	238	0
	日野市民	1,532	4,330	733		日野市民	75	228	15
	稲城市民	526	1,262	337		稲城市民	2,161	4,689	1,447
	小計	16,367	58,586	3,233		小計	2,634	5,880	1,521
東寺方図書館	八王子市民	1,205	4,295	192	永山図書館	八王子市民	5,269	13,941	2,177
	府中市民	36	86	0		府中市民	206	433	23
	調布市民	1	6	0		調布市民	347	691	360
	町田市民	29	71	0		町田市民	950	2,309	275
	日野市民	630	1,886	330		日野市民	989	2,222	429
	稲城市民	419	660	208		稲城市民	3,514	7,099	2,223
	小計	2,320	7,004	730		小計	11,275	26,695	5,487
豊ヶ丘図書館	八王子市民	1,127	3,027	624	唐木田図書館	八王子市民	5,786	18,089	2,086
	府中市民	13	27	7		府中市民	38	79	0
	調布市民	2	10	0		調布市民	6	17	0
	町田市民	311	711	14		町田市民	1,179	3,799	269
	日野市民	33	92	1		日野市民	223	458	75
	稲城市民	113	317	43		稲城市民	115	218	27
	小計	1,599	4,184	689		小計	7,347	22,660	2,457
関戸図書館	八王子市民	4,496	11,678	1,191	行政資料室	八王子市民	422	748	393
	府中市民	3,449	9,345	943		府中市民	46	101	25
	調布市民	113	226	12		調布市民	0	0	0
	町田市民	203	414	0		町田市民	57	71	47
	日野市民	13,725	32,017	6,220		日野市民	59	87	48
	稲城市民	627	1,302	387		稲城市民	1	1	1
	小計	22,613	54,982	8,753		小計	585	1,008	514

	市民別	貸出者数	貸出点数	予約件数	全貸出者に占める割合	全貸出数に占める割合	全予約に占める割合
全館計	八王子市民	30,439	97,601	8,663	4.4%	5.4%	1.8%
	府中市民	4,042	10,669	1,030	0.6%	0.6%	0.2%
	調布市民	677	1,349	390	0.1%	0.1%	0.1%
	町田市民	4,840	14,512	777	0.7%	0.8%	0.2%
	日野市民	17,266	41,320	7,851	2.5%	2.3%	1.6%
	稲城市民	7,476	15,548	4,673	1.1%	0.9%	0.9%
	合計	64,740	180,999	23,384	9.4%	10.1%	4.8%

※八王子市民、府中市民、調布市民、町田市民の予約は在勤在学者のみ受付

※割合数値は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しません

近隣市民の利用状況（5年間の推移）

市民別	貸出者数(人)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	貸出点数(点)					
八王子市民	貸出者数	26,184	28,355	28,930	28,917	30,439
	貸出点数	83,952	89,939	90,007	92,384	97,601
府中市民	貸出者数	3,130	3,090	3,440	3,847	4,042
	貸出点数	8,693	8,969	9,497	9,897	10,669
調布市民	貸出者数	703	707	828	987	677
	貸出点数	1,466	1,409	1,531	1,816	1,349
町田市民	貸出者数	5,595	5,840	5,124	5,851	4,840
	貸出点数	19,282	19,139	17,886	18,441	14,512
日野市民	貸出者数	16,906	17,801	16,373	17,223	17,266
	貸出点数	42,798	42,972	39,623	41,010	41,320
稲城市民	貸出者数	8,130	8,796	8,238	7,979	7,476
	貸出点数	19,343	19,550	17,335	17,076	15,548

5 子どもへのサービス

“赤ちゃんからお年寄りまで”すべての年代の方が利用できる公共図書館を目指して、図書館では様々なサービスを展開しています。中でも、子どもの読書には開館当初から力を入れてきました。子ども時代に本の楽しさを知ることは、生涯を通じての読書の習慣につながるため特に重要です。

(1) 第二次多摩市子どもの読書活動推進計画～すべての子どもに読書のよろこびを～

「多摩市子どもの読書活動推進計画」（第一次）での成果や課題を踏まえ、平成24年2月、「第二次多摩市子どもの読書活動推進計画～すべての子どもに読書のよろこびを～」を策定、平成27年度は計画推進の4年目となりました。

①推進連絡会

1回開催し、学校連絡会、市民連絡会及び庁内連絡会の総合的な連絡調整と第二次推進計画に基づく子どもの読書活動推進の進行管理を行いました。

②市民連絡会

5回開催し、計画の実行についての取り組みを進めました。

③学校連絡会

3回開催し、学校図書館司書との連携を図りました。

④庁内連絡会

1回開催し、関係所管との連携を図りました。

⑤「第8回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》」

「子どもと本を結びつける日常の活動を多くの人に知ってもらう」ことを目的として、おはなし会のPR強化、オープニング・エンディングおはなし会、講演会、展示（学校図書館の紹介、小・中学校図書館の取り組み、児童、生徒の読書に関わる作品、図書館おはなし会協力団体等の紹介パネルなど）を行いました。

児童館とはPRの協力、おはなし会の開催などの形で連携しました。

オープニング・エンディングおはなし会・特別おはなし会・講演会

開催日	時間	対象	おはなしをする団体・テーマ・会場	参加者
平成28年2月28日（日） [オープニング]	午前10時20分 ～10時50分	乳幼児 ～大人	東京都市大学小池情報デザイン研究室 「マグボット（Mugbot）」が来るよ！ 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	164人
	午前11時 ～11時30分	乳幼児 ～大人	おはなしシュッポッポ 「はじまるよったら、はじまるよ！」 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	
	午前11時40分 ～0時10分	乳幼児 ～大人	パネルシアターサークルきらきら 「パネルシアターサークルきらきらのおはなし会」 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	
	午後0時50分 ～1時20分	乳幼児 ～大人	東京都市大学小池情報デザイン研究室 「マグボット（Mugbot）」が来るよ！ 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	
	午後1時30分 ～2時	幼児 ～大人	諏訪小学校PTAおはなしの会MOMO 「絵本で楽しんじゃおう！」 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	
平成28年3月1日（火） [特別おはなし会]	午前10時 ～10時40分	乳幼児の 親子10組	TAMA子育てコミュニティーSATOYAMA▲楽校・図書館共催 「子育てママのおしゃべりサロン・ ちよっと作りました！私の絵本」 会場：ベルブ永山4階 保育室	11人

開催日	時間	対象	おはなしをする団体・テーマ・会場	参加者
平成28年3月12日（土） 〔特別おはなし会〕	午後2時 ～3時30分	幼児 ～小学生	つくしんぼ文庫 「のはらうた かるた大会」 会場：ひじり館地下1階 プレイルーム (学童クラブ横)	3人
平成28年3月20日（日） 〔講演会〕	午後1時30分 ～3時30分	小学校 高学年～ 高校生、 絵本の好 きな大人	講師 人気絵本画家・漫画家・イラストレーター 田中 六大氏 「絵本画家が生まれるまで そして 絵本の絵ができるまで」 会場：図書館本館2階 閲覧室	40人
平成28年3月24日（木） 〔特別おはなし会〕	午後3時 ～3時30分	幼児 ～小学生	唐木田図書館職員 「絵本のよみきかせ・図書館や本に関するクイズ」 会場：唐木田菖蒲館2階 ホール	18人
平成28年3月26日（土） 〔特別おはなし会〕	午後2時 ～3時	幼児 ～大人	多摩市文庫連絡協議会 科学遊び「スーパースブンブンごま」作り 会場：図書館本館2階 講座室	21人
平成28年3月27日（日） 〔エンディング〕	午前11時 ～11時30分	幼児 ～大人	おはなしチャチャチャ 「どこだろう？なんだろう？みつけてみよう！！」 会場：図書館本館1階 こども図書室	138人
	午前11時40分 ～0時10分	幼児 ～大人	恵話会&KEES 「恵泉女学園大学 恵話会とKEESによる日本語・ 英語絵本の読み聞かせ 日本語・英語の歌や手遊び」 会場：図書館本館1階 こども図書室	
	午後1時30分 ～2時	4歳 ～大人	多摩おはなしの会 「昔話を聞くおはなし会」 会場：図書館本館1階 こども図書室	
	午後2時10分 ～2時40分	幼児 ～大人	多摩市国際交流センター 「外国人が外国語で読む絵本」 会場：図書館本館1階 こども図書室	
	午後3時 ～3時30分	幼児 ～大人	おはなしのいす 「たのしいおはなしはじまるよ」 会場：図書館本館1階 こども図書室	

⑥他施設との連携（主におはなし会の開催）

施設名	イベント名	回数	備考
関戸公民館	TAMA人形げきまつり	年1回	
	保育室あかちゃんおはなし会	年2回	ボランティアと協働
永山公民館 (談話・軽読書コーナー)	図書館おはなしの広場	年1回	ボランティアと協働
	第8回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》	年1回	ボランティアと協働
旧富澤家 (教育振興課文化財担当)	十五夜「お団子作り」と 「図書館おはなしの広場」	年1回	ボランティアと協働
東寺方児童館	「よちよちひろば」（0歳児の時間）	年3回	児童館職員参加
	「いないいないばあ！」（幼児の時間）	年1回	児童館職員参加
連光寺児童館	「ラウンドスプーン」（0歳児の時間）	年1回	読み聞かせの話、絵本の紹介
豊ヶ丘児童館	「はじめのいっぽ」（0歳児の時間）	月1回	ボランティアと協働
落合児童館	「キッズパラダイス」（幼児の時間）	年3回	ボランティアと協働
唐木田児童館	「唐木田図書館あかちゃんおはなし会」	月1回	
ベルブ永山	「図書館 おはなしの広場」	年1回	ボランティアと協働

※「(6) 市民との協働の活動など」で詳細を紹介しているものもあります



(十五夜お団子作り)と
「図書館おはなしの広場」)
会場：旧富澤家



(第8回子ども読書まつり
《ほんとも》フェスタ)
会場：ベルブ永山

(2) 各館での取り組み

① 児童コーナー

各館の児童コーナーには、赤ちゃん、幼児、小学生の本、そして子どもの本の研究書が置いてあります。そこでは子どもと本が結び付ききっかけ作りのひとつとして、たくさんの市民ボランティアの協力も得ながら、各館でおはなし会を開催しています。本に囲まれた気持ちの良い居場所为本と出会えるように、季節や行事などのテーマごとの本や、本にちなんだ展示を行っています。

※平成27年度の展示内容はP. 52・P. 53「各館の展示一覧」をご覧ください

※市民ボランティアについてはP. 54「おはなし会」をご覧ください

おはなし会の実施状況（赤ちゃんおはなし会含むすべてのおはなし会）

区分	本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	合計
回数	97回	25回	42回	58回	106回	71回	46回	445回
参加人数	1,488人	216人	670人	838人	649人	1,177人	377人	5,415人

・ぬいぐるみのおとまり会

子どもと本をつなぐ役割をぬいぐるみに担ってもらうことで、図書館に親しみを感じてもらうことをねらいとしたイベントです。ぬいぐるみといっしょにおはなし会に参加し、ぬいぐるみは図書館に泊まります。後日ぬいぐるみをお迎えに来た時に、おとまり会の様子がわかるプレゼントと、ぬいぐるみが読んでいた本としてお薦めする絵本を紹介します。

多摩市では、平成24年度から開催しています。平成27年度は4月23日（土）に本館、12月20日（日）に唐木田図書館で開催しました。

② ティーンズコーナー

大人の読書への橋渡しとして、10代の子ども向け資料の充実を図っています。企画展示や利用者自身によるお薦め本の展示等を行い、利用を促進しています。

各館にコーナーを設置し、本に囲まれた気持ちの良い居場所となるようにしています。

本館では、10代の子どもが集えるテーブルや椅子を配置しています。

③ こどもの読書週間（4月23日～5月12日）のイベント

テーマ 「絵本作家 渡辺茂男氏著作展示」

(3) 赤ちゃんから絵本に親しむための事業

図書館は、赤ちゃんのときから絵本に親しむことを大切にしています。

平成4年度から、母子健康手帳とともに図書館発行の絵本紹介冊子の配布を始めました。平成14年度からは「絵本かたりかけ事業」、平成15年度からは「赤ちゃんとおかあさんのおはなし会」（現在は「赤ちゃんおはなし会」）を開始、乳児期からの読書推進に努めています。

絵本かたりかけ事業 年24回 対象者:1,058人 配布数:1,056人 配布率99%

絵本をとおして親子のコミュニケーションが深まることの大切さを伝えることを目的として、健康センターで月2回行われる3～4か月児健康診査の待ち時間に市民ボランティアと協働で、絵本、ブックリスト、図書館案内などを専用のバッグに入れて差し上げています。

未受診者に対しては、市内各図書館、健康センターにおいて配布を行っています。



赤ちゃん向け絵本のシンボル、ひよこをプリントしたバッグ



絵本かたりかけ事業の様子

各図書館における赤ちゃんおはなし会

絵本かたりかけ事業に関連して、乳幼児と保護者を対象に「赤ちゃんおはなし会」を開催しています。

赤ちゃんおはなし会の実施状況（定期的なもの）

区分	本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	合計
回数	23回	-	11回	12回	12回	18回	12回	88回
参加人数	489人	-	176人	373人	140人	496人	135人	1,809人

(4) 市立小・中学校への支援、学校連携

子どもの読書活動を推進する上で、図書館と学校・学校図書館の連携は特に重要です。

図書館では、早くから市立小学校に学級文庫用の図書を団体貸出するなど、学校とのつながりを大切にしてきました。こうした関係が発展し、現在は学校の要望に応じて、調べ学習などのテーマに合わせた本をまとめて学校に貸し出しています。

平成18年度に図書館システムと連動した学校図書館システムが稼動し、市立小・中学校では、自校の蔵書はもちろん、市立図書館や他の学校の蔵書を一元検索できるようになりました。平成20年度には、学校図書館司書や教諭が学校図書館システムから市立図書館の蔵書データにアクセスし予約する「直接予約」を開始し、より迅速に資料提供できるようになりました。

そのような図書館資料による連携・支援のほか、小学校2年生の「図書館訪問」、中学生の職場体験の受入れなどにも力を入れています。

また、図書館が作成したブックリストを、学校を通じて児童・生徒に配布するなどの連携・協力も行っています。

現在、学校と図書館をつなぐ連絡車を週3便運行し、希望された図書やブックリストなどを配送しています。こうした物流も含め、さらに密な連携に努めます。

① 調べ学習・朝読書などの資料の「一時移管」

「一時移管」とは、市立図書館の蔵書を一時的にその学校図書館の蔵書にするシステムです。期間中は、その学校の児童、生徒は、市立図書館の蔵書を学校図書館の蔵書と同じように借りることができます。子どもの本も、写真集、画集のような一般向けの本も、市立図書館の全ての蔵書で学校図書館をバックアップしています。

小中学校別貸出冊数

	小学校		中学校		合計		前年度比※
平成27年度	16校	8,112冊	9校	3,599冊	25校	11,711冊	126%
平成26年度	17校	6,444冊	9校	2,840冊	26校	9,284冊	92%
平成25年度	18校	6,616冊	8校	3,564冊	27校	10,180冊	117%

内訳

小学校名	件数	冊数	小学校名	件数	冊数	中学校名	件数	冊数
多摩第一	4	143	西落合	18	592	多摩	5	91
多摩第二	14	459	大松台	15	319	東愛宕	7	322
多摩第三	36	1,169	諏訪	31	932	和田	8	192
連光寺	18	2,675	永山	8	297	諏訪	17	329
北諏訪	5	208	瓜生	18	318	聖ヶ丘	17	687
東寺方	8	188	東落合	0	0	鶴牧	3	185
西愛宕	6	98	貝取	13	206	多摩永山	16	1,150
南鶴牧	5	164	豊ヶ丘	12	170	落合	6	411
聖ヶ丘	10	174	愛和	0	0	青陵	8	232
			合計	221	8,112	合計	87	3,599

② 学校図書館司書カードでの貸出

貸出冊数 6,578冊

調べもの、選書の比較検討など、学校図書館司書が業務に必要な資料を、専用のカードで借りることができます。

③ 図書の配布会

学校数 9校 1,664冊 児童館・学童クラブ、保育園 11施設 937冊

図書館で複本調整を行った除籍図書、図書館に寄贈された図書などを、配布会を開いて学校図書館等に差し上げ有効活用に努めました。

④ その他、学校・学校図書館への支援

- ・学校図書館が購入した図書データの登録 週1回
- ・寄贈等で学校図書館が蔵書登録を希望する図書の書誌データの登録
- ・新任の学校図書館司書を対象とした操作研修 1回
- ・学校図書館システムのセキュリティ等全般的な管理及び操作についての質問対応や障害発生時の対応
- ・学校図書館司書研修会への参加

⑤ 図書館訪問（小学2年生対象）

“読むことを学習し、一人読みを始める年齢”といわれる小学2年生にクラス単位で図書館を訪問してもらい、図書館の見学、図書館の利用案内を行うとともに、大型絵本の読み聞かせやブックトークを通して本の楽しさを伝えています。

図書館訪問実施状況

期日	学校名	クラス数	人数	担当館
5月21日	北諏訪小学校	3クラス	85人	永山図書館
6月11日	永山小学校	2クラス	60人	永山図書館
6月17日	東寺方小学校	2クラス	65人	関戸図書館
6月25日	多摩第一小学校	4クラス	114人	関戸図書館
6月29日	大松台小学校	3クラス	91人	唐木田図書館
7月 7日	愛和小学校	2クラス	70人	東寺方図書館
9月 3日	連光寺小学校	2クラス	58人	聖ヶ丘図書館
10月 6日	多摩第二小学校	1クラス	35人	東寺方図書館
10月 7日	多摩第二小学校	2クラス	75人	東寺方図書館
9月24日	多摩第三小学校	2クラス	65人	永山図書館
9月30日	多摩第三小学校	2クラス	65人	永山図書館
11月 5日	豊ヶ丘小学校	2クラス	57人	豊ヶ丘図書館
11月17日	西落合小学校	3クラス	70人	図書館本館
11月19日	貝取小学校	2クラス	53人	豊ヶ丘図書館
11月26日	東落合小学校	3クラス	70人	豊ヶ丘図書館
11月26日	諏訪小学校	2クラス	43人	永山図書館
11月30日	南鶴牧小学校	3クラス	99人	唐木田図書館
1月14日	瓜生小学校	2クラス	46人	永山図書館
1月28日	聖ヶ丘小学校	2クラス	43人	聖ヶ丘図書館
1月28日	西愛宕小学校	1クラス	6人	唐木田図書館
合計	20回（18校）	45クラス	1,270人	

⑥ 総合学習等での図書館見学など

担当館	期日	学校名	学年	人数	内容
唐木田図書館	7月 6日	別所小学校※1	2年生	90人	図書館見学
東寺方図書館	7月22日	市内小学校		8人	一日図書館員
	8月 5日			8人	
永山図書館	7月23日			7人	一日図書館員 (障がい者サービス体験)
関戸図書館	7月28日			4人	一日図書館員
唐木田図書館	8月 7日			8人	一日図書館員
	8月21日			7人	
聖ヶ丘図書館	9月29日	連光寺小学校	3年生	4人※2	一日図書館員
	10月 6日			4人※2	
	10月13日			4人※2	

※1 八王子市公立小学校

※ 一日図書館員は公募により募集
(連光寺小学校以外)

⑦ 中学生職場体験

職場体験とは、生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動です。生徒が直接働く人と接することにより、また、実的な知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感させることが求められています。図書館では、毎年、教育指導課の要請により、市内の中学1・2年生の職場体験を受け入れています。

職場体験受入実施状況

学校名	期間	担当館別受入れ人数							
		本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	合計
多摩中学校	7/6～7/10	2人	-	-	3人	-	2人	-	7人
東愛宕中学校	2/1～2/5	2人	-	-	-	-	-	-	2人
和田中学校	10/26～10/30	2人	2人	-	-	-	2人	-	6人
諏訪中学校	11/4～11/6	2人	-	-	-	2人	2人	-	6人
諏訪中学校(支援学級)	11/18～11/20	-	-	-	2人	-	-	-	2人
聖ヶ丘中学校	2/2～2/4	-	-	-	-	2人	-	-	2人
鶴牧中学校	9/29～10/1	2人	-	2人	-	-	-	2人	6人
多摩永山中学校	11/25～11/27	2人	-	-	-	-	2人	-	4人
落合中学校	1/25～1/29	2人	-	2人	-	-	-	2人	6人
落合中学校(支援学級)	12/9～12/11	1人	-	-	-	-	-	-	1人
青陵中学校	11/30～12/2	2人	-	2人	-	-	-	-	4人
合 計		17人	2人	6人	5人	4人	8人	4人	46人

(5) 子どもや子どもの本に関わる大人のための講座

子どもと本の出会いを応援する人、子どもの本に関連した活動をしている人、子どもの本が好きな人たちのために、講座や研修会を開きました。

回	名称	講師	参加者	実施日	会場
1	学校や保育園等での はじめてのよみきかせ〈初心者向け〉	図書館職員	25人 1部14人 2部11人	平成27年 7月 7日(火)	本館 講座室
2	読み聞かせボランティア 技術力アップ講座第1回 「読み語りは「愛の時間」です」	後路好章氏	29人	平成27年11月19日(木)	本館 講座室
3	読み聞かせボランティア 技術力アップ講座第2回 「紙芝居講座 紙芝居の レパートリーを広げるために」	永瀬比奈氏	34人	平成27年12月10日(木)	本館 講座室

(6) 市民との協働の活動など

図書館では、地域の催しで市民ボランティアとおはなし会を開催するなど、様々な機会をとらえて市民との協働に取り組んでいます。

・ 関戸公民館保育室あかちゃんおはなし会（協力：おはなし会ボランティア）

関戸公民館事業（保育室開放デー）におけるおはなし会

実施日……平成27年7月15日(水)、平成27年12月16日(水)

会 場……関戸公民館保育室

内 容……わらべうた、絵本のよみきかせなど

参加者……7月15日 乳児9人、大人7人 12月16日 乳児8人、大人7人

- **子どもが好きな昔話をおとなが聞く会(主催：つくしんぼ文庫)【教育委員会後援】**
 実施日……平成27年7月26日(日)
 会 場……ひじり館会議室
 内 容……子どもたちに語っている昔話、創作物語、詩などをひろく大人の方々に鑑賞してもらう
 参加者……36人
- **ひじり館こども夏まつりおたのしみおはなし会(協力：つくしんぼ文庫、都立永山高等学校、聖ヶ丘学童クラブ、連光寺児童館)**
 ひじり館こども夏まつりに聖ヶ丘図書館が地域の子どもの対象にして開催
 実施日……平成27年8月22日(土)
 会 場……ひじり館ホール
 内 容……語り、特大絵本、特大紙芝居、わらべうた、うた、コマまわし、昔あそび
 参加者……49人
- **秋色おはなし会(多摩おはなしの会、おはなしの会胡桃、おはなしどんぐり、つくしんぼ文庫、図書館の協働)**
 永山フェスティバルの中での、親子で「おはなしの世界」を体験する催し
 実施日……平成27年9月19日(土)
 会 場……ベルブ永山4階視聴覚室
 内 容……プログラム
 1部 特大絵本『ぴょ〜ん』
 わらべうた「じーかいてぽん」「どんぐりころちゃん」「やまからころころ」
 布あそび「にぎりぱっちり」「ちゅっちゅこっこ」「うえからしたから」
 特大絵本『なにをたべてきたの?』
 2部 おはなし「世界で一番きれいな声」
 おはなし「マメ子と魔もの」
 おはなし「カラスの親子」
 わらべうた「花づくし」
 参加者……1部 65人、2部 46人
- **東寺方秋まつり(協力：パネルシアターサークルきらきら、おはなしのいす)**
 東寺方複合施設(児童館・福祉館)合同の催しにおいておはなし会を開催
 実施日……平成27年10月24日(土)
 会 場……福祉館ホール
 内 容……特大絵本、絵本、パネルシアター
 参加者……100人
- **のびのび豊ヶ丘まつり図書館おはなし会(協力：読み聞かせボランティア)**
 豊ヶ丘複合施設(児童館・福祉館)合同の催しにおいて、おはなし会を開催
 実施日……平成27年11月28日(土)
 会 場……児童館プレイルーム
 内 容……絵本、手遊び、紙芝居、特大絵本
 参加者……幼児10人(1歳児)、小学生7人、大人17人

・ 第28回文庫展—子どもと本の広場—(主催：多摩市文庫連絡協議会) 【教育委員会後援】

子どもの読書環境を整備し、絵本の原画のもつ芸術性を間近で鑑賞できる機会を提供し、作者が絵本にこめた想いを知ることによって創造力、思考力、社会性を高め、子どもに本のすばらしさを伝えることを目的に開催。

実施日……平成28年2月20日(土)～24日(水)

会 場……ベルブ永山

内 容 ・ 原画展 (たしろちさと氏絵本 同時展示 平和をテーマにした絵本)

2月20日～24日

・ 講演会「絵本ができるまで」たしろちさと氏 2月21日

・ 各文庫、図書館子ども読書支援サービス・学校図書館の紹介

2月20日～23日

・ 図書館職員によるおはなし会 2月20日

・ フェルトでちくちくタペストリー 2月20日～23日

・ 園児向けおはなし会 2月22日～24日

・ むかしあそびをしよう 2月20日

(7) 図書館が発行する子どもの本の案内など

No.	冊子名	対象	内容	27年度の発行	配布方法
1	『よんでみよう』 1年生～6年生	小学生 (各学年)	学年ごとに図書館が選んだ 20冊の本を紹介	1～3年 各2,500部 4～6年 各2,000部 計13,500部	市内の公立小学校を通じて 春に児童に配布 ※希望者には図書館窓口で もお渡ししています
2	『なつやすみに これよんで!』 (1.2.3年生用) 『夏休みに これ読んで!』 (4.5.6年生用)	小学生 (各学年)	夏休みの読書にすすめる 本の紹介	低学年、高 学年毎に 4,200部 計8,400部	市内の公立小学校を通じて□ 夏休み前に児童に配布 ※希望者には図書館窓口で もお渡ししています
3	『絵本はともだち ～赤ちゃんといっしょ に楽しむ絵本～』	乳児の 保護者	乳児の生活に関するテーマ に沿った赤ちゃん向け 絵本を紹介	発行なし 平成22年度 版を配布	絵本かたりかけ事業で配布 ※希望者には図書館窓口で もお渡ししています
4	『赤ちゃんから 絵本を』	乳児の 保護者	0歳から2歳までの発達に 合せた絵本の選び方のガイ ドブック わらべうたも掲載	4,000部	絵本かたりかけ事業で配布 ※希望者には図書館窓口で もお渡ししています
5	『多摩市立図書館 がおすすめする絵 本のリスト』	幼児・児童 の保護者	幼児・児童向けの絵本のリス ト 対象年齢の目安と簡単な内 容紹介	300部	希望者には図書館窓口で お渡ししています
6	『絵本のきろく』	乳幼児の 保護者等	乳幼児の保護者向け 読書手帳	5,000部	絵本かたりかけ事業で配布 ※希望者には図書館窓口で もお渡ししています
7	『としょかん りょうあんない』	小学校 低学年	小学校低学年向けの図書館 利用案内	2,000部	図書館訪問で配布 ※希望者には図書館窓口で もお渡ししています



1. よんでみよう1年生～6年生 2. なつやすみにこれよんで！ 3. 絵本はともだち
～赤ちゃんといっしょに楽しむ絵本～



4. 赤ちゃんから絵本を 5. 多摩市立図書館がおすすめする絵本のリスト



6. 絵本のきろく 7. としょかんりょうあんない

(8) 図書館が所有する資料など

① 布の絵本（貸出可）

市民ボランティア団体「布の絵本サークル ピエロ」に制作を依頼し、購入しました。
平成27年度の利用 562件（布の絵本サークル ピエロ制作以外も含む）

② 行事・おはなし会用機材（貸出可）

パネルシアター、紙芝居舞台などの小道具を、多摩市民に対する多摩市内の催しに使用する団体（児童館、保育園、学校、文庫、市民団体）に貸出しています。
平成27年度の利用 のべ37団体（49タイトル）

6 障がい者サービス

- ・ すべての人の読書を保障するために
- ・ 音訳者・点訳者・宅配ボランティアとの協働によるサービスを実現
- ・ DAISY（デイジー）図書・雑誌の作製と普及
- ・ てんじ付資料（点字絵本）による、点字の普及
- ・ 「ふじゆうってなに」コーナー設置（永山）による、児童への「障がい」についての啓発

図書館に来館することが困難な方や一般の出版物をそのまま利用することが困難な方の読書要求に応えていくことを目的として、国際障害者年（昭和56（1981）年）からサービスを始めました。平成7年に開館した聖ヶ丘図書館には対面朗読室と録音室を、平成23年に開館した唐木田図書館には対面朗読室をそれぞれ整備しました。

平成9年に開館した永山図書館は、駅前の立地を生かし、障がい者サービスの拠点館として位置付けられました。

希望図書の録音図書（テープ、デイジー）、点字図書、点字絵本など作製し貸出サービスを行うほか、対面朗読、宅配などを行っています。また、音訳者の育成を図るため、数年おきに講習会も行っています。

(1) 録音図書・雑誌（テープ、デイジー）及び点字図書の作製、提供

利用者がリクエストされた本の録音図書を所蔵していない場合は、全国の図書館の蔵書を調べ所蔵している図書館などがあれば借用し、提供します。どこの図書館や施設でも所蔵していない場合は、図書館に登録している音訳者に音訳を依頼し作製しています。平成26年9月から国立国会図書館の視覚障害者等用データベースに、作製したデイジー図書、雑誌のデータの提供を開始しました。国立国会図書館やサピエ図書館を通じ、全国の図書館や施設はもとより個人利用者にもダウンロードやストリーミングにて利用されています。

また、点訳用パソコンを導入し、市内で活動する点訳者による点字図書・点字絵本も作製しています。

※ 資料の作製状況については、P. 25「障がい者用資料」をご覧ください

(2) 対面朗読サービス

視覚障がい者の方を対象に、利用者が希望する図書館資料を音訳者が対面式で音訳するサービスです。

(3) 視覚等障がい者用情報機器

視覚等の障がいがある方の読書を支援するため、合成音声ソフトを導入したパソコンや、点字ディスプレイ、点字プリンタ、音声拡大読書器、デイジー再生機、拡大読書器などの情報機器を主に永山図書館に設置しています。パソコンではインターネットに接続でき、音声読書ソフト（My Book III）などを利用できます。平成25年度に機器を入れ替え、貸出用のデイジー再生機の台数を増やしたほか、関戸図書館にも携帯型の拡大読書器を設置しました。

(4) 宅配サービス

図書館に来館することが困難な利用者が希望する図書などを宅配サービスボランティアの方が、自宅へ届け、回収するサービスです。平成26年度からは高齢者施設に入居されている方にもサービスを行っています。

※ このサービスを受けることができるのは、市内に在住・在勤・在学の方です。

※ 宅配できる地域は市内のみです。

(5) 過去5年間のサービス実績の推移

①録音図書・雑誌等障がい者サービス利用状況

障がい者サービスを利用されている方は、窓口や図書館ホームページでの受付のほか、電話、ファクシミリでの受付もご利用になれます。

障がい者サービス利用者向けの録音図書（テープ、デイジー）、点字図書については全国レベルでの相互貸借が行われています。

				平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
資料の利用	録音図書	テープ図書	貸出件数	115	80	15	43	46
			借用件数	69	15	68	293	280
			計	184	95	83	336	326
		デイジー図書	貸出件数	408	405	454	515	392
			借用件数	1,023	1,434	2,125	2,134	2,376
			計	1,431	1,839	2,579	2,649	2,768
	録音雑誌	テープ雑誌	貸出件数	218	221	68	56	39
			借用件数	192	81	17	0	0
			計	422	302	85	56	39
		デイジー雑誌	貸出件数	311	524	675	727	663
			借用件数	226	331	371	421	465
			計	537	855	1,046	1,148	1,128
	点字資料	点字図書	貸出件数	6	3	2	2	1
			借用件数	5	6	5	6	6
			計	11	9	7	8	7
行政協力員		対面朗読	実施時間	920	907	841	709	665
			実施回数	460	454	421	354	343
ボランティア・職員		資料宅配	実施回数	52	56	58	98	126

②国立国会図書館視覚障害者等用データベース利用状況

国立国会図書館の視覚障害者等用データ収集事業に対し、多摩市が作成したデイジー資料のデータを提供しています。提供したデータは国立国会図書館やサピエ図書館の登録利用者にダウンロードやストリーミングで利用されています。データの提供はデイジー資料を平成26年9月、点字資料を平成28年2月より開始しました。

		平成26年度	平成27年度
デイジー図書	提供数（タイトル）	77	102
	利用数 （ダウンロード・ストリーミング件数）	1,404	1,722
デイジー雑誌	提供数（タイトル）	5	18
	利用数 （ダウンロード・ストリーミング件数）	38	150
点字図書	提供数（タイトル）		47
	利用数 （ダウンロード・ストリーミング件数）		11

7 展示・行事・広報

図書館や図書に親しんでもらうことなどを目的として、各コーナーの設置や本の展示、各種の事業を開催しています。

(1) 主な企画展示

ティーンズコーナーやシニアコーナー、また本館の資格・スキルアップコーナーなどを設けているほか、各館でテーマに沿って一定期間図書の展示をしています。

① ヘナそうるのへや

本館の児童書研究室内に作家渡辺茂男氏、渡辺鉄太氏の著書等を紹介するコーナーとして、平成 26 年 4 月 23 日「子ども読書の日」に開設しました。

渡辺茂男氏は、多摩市のご自宅でたくさんの物語を書き、欧米児童書の翻訳をされました。鉄太氏が主宰しているメルボルン子ども文庫と多摩市をつなぐ部屋でもあります。

平成 27 年度には、このコーナーで 2 回の企画展示を行いました。

ア 世界の児童図書館～児童図書館の歴史と役割～

(平成 27 年 7 月 21 日～8 月 31 日)

渡辺茂男さんが、NY パブリックライブラリーで児童図書館員をしていたことから、世界の児童図書館の歴史と現状を紹介しました。世界各国の児童図書館を紹介するパネルも展示しました。

イ オーストラリア (平成 27 年 12 月 25 日～平成 28 年 1 月 31 日)

渡辺鉄太さんが来館し、スペシャルおはなし会を開催。オーストラリアの夏のクリスマスのお話をさせていただきました。それに関連し、オーストラリアに関する本の展示を行いました。

② 「戦後 70 年」

各館で「戦後 70 年」をテーマとした展示と、図書館の資料を紹介した冊子を配布しました。

③ 東京大空襲 (平成 28 年 3 月 9 日～3 月 17 日)

昭和 20 年 3 月 10 日の未明に起きた東京大空襲から 70 年にあたり、東京大空襲に関係する資料の展示を行いました。

④ 多摩の今昔

本館 1 月の一般企画展示「昭和史」と連動し、同月上半期にミニ企画展示「多摩の今昔」を開催しました。本の展示に合わせ、1 階の廊下でミニ写真展も行いました。年表と写真で、多摩市の戦前、戦中の様子から戦後、ニュータウン期への移り変りの様子を紹介しました。

※その他の企画展示については、P. 52・P. 53「各館の展示一覧」をご覧ください。

(2) 館内行事 講座・講習会

※子ども関連の行事・講座は「Ⅲ-5 子どもへのサービス」をご覧ください

① 点訳・音訳研修会

録音図書や点字図書の作成や対面朗読に関わる音訳者、点訳者の育成講習会や音訳技術の向上を目的とする研修会を開催しています。

「多摩市立図書館障がい者サービス音訳者研修会 全2回」

研修会テーマ「音訳技術の向上」「音訳資料作成に関わる調査方法」

実施日…平成 27 年 11 月 18 日（水）午後 1 時～4 時

平成 27 年 12 月 16 日（水）午後 1 時～4 時

会 場…永山公民館 講座室

講 師…松本久美子氏 朝日カルチャーセンターの音訳講座をはじめ、各地の図書館、社会福祉協議会等が主催する音訳講座の講師を数多く務める。

参加者…38 人（1 回目 19 人／2 回目 19 人）

② 戦争と村のくらし（戦後 70 年スペシャルおはなし会）

多くの尊い命が犠牲となった戦争… 戦争で何が起きたのか？人々の生活はどうだったのか？多摩村と呼ばれていた戦争下の暮らしについて、絵本の読み聞かせのほか、生粋の多摩っ子の田中登氏に、少年時代に当時の多摩村で実際に経験したことなどを語っていただきました。

実施日…平成 27 年 7 月 29 日（水）午前 10 時～12 時

会 場…本館 講座室

③ 「それほんとう？」（企画展示関連）ミニ講話会

「それほんとう？」と思わず思ってしまうようなタイトルの本を集めた企画展示に関連し、「だまされないためにどうしたら良いか」をテーマに、多摩中央警察署から講師を招き、詐欺被害に関わるミニ講話会を開催しました。

実施日…平成 27 年 12 月 22 日（火）午後 2 時～午後 3 時

参加者…11 人

会 場…関戸図書館 活動室

④ 「本の福袋」

お正月に、「福袋」の楽しさと図書館資料の幅広さを体験してもらい、いつも自分が選ぶジャンルとは違う本と出会うきっかけを作ることを目的として実施しました。

「福袋」は様々なテーマ毎に 2～3 冊程度。本館と唐木田図書館で実施しました。本館は 1 月 4 日から、唐木田図書館は 1 月 5 日から開催しました。

⑤ 関戸図書館活動室、本館講座室・活動室の利用

読書に関連した団体は、学習場所として関戸図書館活動室、多摩市立図書館(本館)講座室を利用できます（平成 20 年 3 月から）。

図書館支援の活動をしている団体は、本館活動室も利用できます。

関戸図書館活動室の利用

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
回数	117 回	115 回	103 回	126 回	127 回
利用団体数	17 団体	17 団体	9 団体	10 団体	11 団体
利用人数	1,658 人	1,466 人	1,200 人	1,641 人	1,642 人

多摩市立図書館（本館）講座室・活動室の利用

		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
講座室	回数	98 回	93 回	102 回	81 回	60 回
	利用団体数	7 団体	6 団体	6 団体	6 団体	2 団体
	利用人数	1,540 人	1,046 人	1,459 人	1,276 人	896 人
活動室	回数	78 回	152 回	149 回	164 回	148 回
	利用団体数	5 団体	7 団体	8 団体	10 団体	8 団体
	利用人数	328 人	509 人	630 人	647 人	573 人

⑥ ビブリオバトル

ビブリオバトルは、自分がおすすめしたい本を持ち寄って、その本の魅力を紹介するコミュニケーションゲームです。発表と質疑応答の後に一番読みたくなった本に投票し、最多票を獲得した本が「チャンプ本」に選ばれます。

多摩市立図書館では平成 27 年 10 月 31 日（土）に本館、11 月 15 日（日）に唐木田図書館でビブリオバトルを開催しました。本館では大妻女子大学の図書館サークル OLIVE（オリーブ）との共催で、前半は参加者 6 人が通常のルールで 1 人 5 分間ずつ本を紹介し、後半はグループに分かれそれぞれが 3 分間で紹介するワークショップを行いました。

参加者…本館 13 人（うち見学者 5 人）、唐木田図書館 4 人

★今回選ばれたチャンプ本★

（☆は本館前半、・は本館後半のワークショップ、○は唐木田図書館におけるチャンプ本）

- ☆『書くことが思いつかない人のための文章教室』（近藤勝重著、幻冬舎）
- ・『緋文字ー完訳ー』（ホーソーン作 八木敏雄訳、岩波書店）
- ・『まど・みちお人生処方詩集』（まどみちお詩と絵 市河紀子選詩、平凡社）
- ・『生きていくのはアンタ自身よ』（森毅著、PHP 研究所）絶版

（多摩市立図書館には所蔵していません。絶版のため購入不可）

- 『移動図書館ひまわり号』（前川恒雄著、筑摩書房）

(3) 広報

① 図書館報「やまばと通信」

内容：図書館のサービス、本の紹介、主催事業のお知らせなどを掲載しています。また「声のやまばと通信」（録音資料）を作製し、障がい者サービス利用者に郵送・配布しています。

平成 27 年度の発行：6 回（5 月、7 月、9 月、11 月、1 月、3 月）

② 図書館ホームページ

平成 18 年 3 月から開設している図書館の公式ホームページです。

蔵書の検索・予約、貸出・予約状況の照会、図書の新着案内、利用案内、行事のお知らせ、障がい者サービス、こどものページ等を掲載しています。

- ・ ホームページアドレス <http://www.library.tama.tokyo.jp/>
- ・ 携帯電話向けサイト <http://www.library.tama.tokyo.jp/i/>

【各館の展示一覧】

館	展示	内 容	4月	5月	6月	7月
本館	一般企画展示	季節や時事・話題になっていることなど	新生活	賢い消費者とは？ (消費月間)	食育	冒険
	ミニ企画展示	2週間ごとにテーマを設定して展示	多摩市の紹介	子ども	環境	多摩市域の自然環境
			野外活動	冠婚葬祭のしきたり	病気を克服	生物と接する
	ティーンズ展示	数か月ごとにテーマを設定	主人公は君っ！		お悩み解決	
	こども図書室	子ども向けの季節やテーマの本を展示	ともだち	ぼうし	あめのひ	ぼうけん
東寺方	一般	季節や時事・話題になっていることなどをテーマにして本を展示	鍛える	電車ででかけませんか	梅雨の過ごし方	世界を考える
	児童	季節や子どもに興味や関心を持たれそうなテーマに基づき、絵本を中心に展示	ちょうちょ	きらきら自然	あめ(雨)	うみ
豊ヶ丘	一般	季節や時事・話題になっていることなどをテーマにして本を展示	コミュニケーション	「花燃ゆ」の時代	雨にまつわる文学・芸術など	夏のレジャー
	児童	おはなし会のテーマにそって子どもの本を展示	がっこう	スポーツ	ごちそう	むし
関戸	一般	時節を感じとったテーマに対し、多角的な視点から関連する本を展示	防災	始めませんか ボランティア	食の流儀 料理研究家の世界	これも理系 あれも理系
	ティーンズコーナー	2か月ごとにテーマを設定	ドキドキ・ワクワク 春 何か始めよう！！		進路のこと	
	児童	おはなし会のテーマにそって子どもの本を展示	たまご・卵・玉子！ いっぱい	図書館って どんなところ？	お菓子 だいすき	いろいろな夏 を たのしもう！
聖ヶ丘	一般	季節や時事・話題になっていることなどをテーマにして本を展示	はじめの一步	食育		さわやか
	児童	おはなし会のテーマにそって子どもの本を展示	たんじょうび	おいしいね		わくわく なつやすみ
永山	一般	季節や時事・話題になっていることなどをテーマにして本を展示	自然と暮らす	整える	食と健康を見つめなおそう！	多摩市にゆかりの本たち
	児童	おはなし会のテーマにそって子どもの本を展示	かず	むし	からだにいい食べ物	水の生き物
		埋もれている本を展示し、資料の利用促進を図る。季節、授業、日常のできごとを中心に設定する。	はたらく	ボランティア	川	自由
唐木田	一般	季節、時事、多摩にまつわる本を中心に企画	色本	大坂夏の陣	水にまつわる本	多摩地域
	児童	季節や話題になっていることなどをテーマにして本を展示	卵へうさぎとたまご〜	行楽	雨・食育	なつ
	ティーンズ	常設の展示コーナーのほか、スタッフいちおし、数か月ごとにテーマを設定したコーナーがある	常設展示			
			試練を乗り越える	スポーツの本		怖

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
終戦70年	防災	職員お勧め本	パソコンが開く新しい世界	今年2015年を振り返る	「道」を究める	リーダーに学ぶ	今、3.11を考える～震災と人々のドラマ～
涼を呼ぶ	家族	ミステリーのすすめ（秋の夜長に）	仕事とは	人権	「和」のこころ	アレルギー対策	子どもの文化（ほんともフェスタ）
自由について	ペットあれこれ	伝説	百薬の長	新年を迎える	雪国	暖かな気持ちを大切に	春来たれり
戦争と平和	ファンタジー	スポーツ		古典を読む		猫	
へいわ	かぞく	まほう・おまじない	たび	どうぶついっぱい	むかし	あまいもの	いろいろあるよ「いろ」
夏をのりきる	淋しさについて考える	伝統の味	やりくり上手節約	かたづけそうじ	開運 お金	冬を暖かく	別れ
なつやすみおばけ	つき・ほし・そら	木の実	名たんていはだれだ	おしゃれ	さる	あたたかいもの ごちそう・てぶくる	はな（花）
終戦70年	防災について考える	発明	いい夫婦	音楽に親しむ	はじまりの物語	書にまつわる文学・芸術など	防災 3.11
ぼうけん	おじいちゃん・おばあちゃん	まほう	つくる	クリスマス	さる	あたたかいもの	たまご
戦後70年 （戦争と平和）	新しいまちができた-多摩ニュータウンと桜ヶ丘団地	家康没後400年 一家康と江戸のまちづくり	映画から広がる世界	それほんとう？ （と思わず思ってしまうタイトル）	みるチカラ	貧困	ひとりのできる
	防災	・DV防止に関わる展示 ・児童虐待防止に関わる展示					
部活応援ガンバレ		理系はいかが？ですか		星に願いを		I Love books 恋の本など…	
なつだよ！	たからものがいっぱい	まほう-ふしぎがいっぱい	のりもの	クリスマス	愛と勇気のむかしばなし	ふゆ	あいさつできるかな？
に暮らす	災害に備える	極める	落語	行く年来る年		心と体のメンテナンス	ふりかえるあの時「東日本大震災から5年」
スイスイじゃぶじゃぶ	えんそく・ピクニック	おでかけ	あきいろいろ	メリークリスマス	ふゆあそび	はるがまちどおしい	ぼうけん
2050年の大人づくり/ 戦後70年	慌てないための相続・遺言/ 防災	謎・なぜ？不思議	舞台は図書館	障がいを理解するために	伝統・しきたり・マナー	〇〇道	しごとを創る
たのしい夏	そら	おやすみなさい	ひっこし	ふゆじたく	うまれる	おさるさん	うれしいな
研究	外国語と日本語	秋を楽しもう	美術っておもしろい	クリスマス正月	ふしぎシリーズ	かがくさんすう	ちょっと手作り
平和展示	人気のない本	食欲の秋	文学賞	年末年始まとめて	2016年没後・生誕〇〇年	ニッポン	鉄道本
やすみ	人気のある・ない絵本・児童書	たべもの	文学賞	クリスマス・お正月・JAXA	〇才の絵本・読み物	にっぽん	電車・のりもの
「スタッフいちおし」「ティーンズによるティーンズのためのオススメ本」「今さら聞けない〇〇」							
い本	防災	バトル	文学賞	宇宙・JAXAがんばれ受験生	主人公が〇才の読み物	日本	仕事

8 市民と図書館 ー図書館活動を支える人たちー

様々なボランティアのご協力で、より豊かな図書館サービスを提供できています。

(1) おはなし会

(平成28年3月31日現在)

団体名等	活動日	活動時間	活動場所
おはなしシュッポッポ	第1 水曜日	午後3時15分～	本館
	第2 日曜日	午前11時～	
おはなしのいす	第3 日曜日	午前11時～	
紙芝居サークル おもちやばこ	第4 水曜日	午後3時～	
コアラ文庫	第4 金曜日	午前11時～	
ひよこの会有志	第1・3 水曜日	午前11時～	東寺方図書館
おはなしのいす	6・11・3月を除く第4土曜日	午前11時～	
パネルシアターサークル きらきら	6/27、11/28、3/12	午前11時～	
あかちゃんおはなし会ボランティア	第2 水曜日	午前10時30分～	豊ヶ丘図書館
おはなしチャチャチャ	第2 水曜日	午後3時～	
個人ボランティア（2名）	第3 水曜日	午後3時～	
	第4 水曜日	午前10時～	
あかちゃんおはなし会ボランティア	第3 火曜日	午前11時～	関戸図書館
The Witches	第3 土曜日	午後3時～（6. 10. 12月）	
多摩おはなしの会	第4 水曜日	午後3時30分～	
	第3 土曜日	午後3時～（4. 5. 7. 8. 9. 11. 1. 2. 3月）	
あかちゃんおはなし会ボランティア	第3 金曜日	午前10時30分～	聖ヶ丘図書館
つくしんぼ文庫	第1・2・4・5 水曜日	①午後3時～②午後3時25分～	
あかちゃんとあそぼ！ボランティア	第2 月曜日	午前11時～	永山図書館
おはなしぽんぽこ	第2 土曜日	①午前11時～②午後3時～	
なかよし文庫	第4 水曜日	午前10時30分～	
ひなの会	第4 火曜日	午後3時30分～	
延寿ホーム朗読クラブ	第2・4 火曜日	午前10時～11時30分	桜ヶ丘延寿ホーム

(各館内で五十音順)

(2) 絵本かたりかけ事業（3～4か月児健診における絵本セットの配布）

団体名等	活動日	活動時間	活動場所
ひよこの会（登録者数12人）	第2・4 火曜日（原則として）	午後0時50分～午後2時15分	健康センター

※詳しくはP. 39「赤ちゃんから絵本に親しむための事業」をご覧ください

(3) 障がい者サービス

(平成28年3月31日現在)

- ① 宅配サービス 宅配ボランティア登録者数 5人
- ② 音訳図書、音訳雑誌の作製、対面朗読サービス 行政協力員登録者数 35人
- ③ 点字図書の作製
 - ア 多摩市点字サークル「トータス」
 - イ パソコン点訳サークル「こがめ」
 - ウ 楽譜点訳グループ「カンタービレ」
- ④ その他
 - ア 多摩市音訳グループ「繭」
 - イ NPO法人「DAISY TOKYO」

(4) 地域資料の寄贈

多摩市在住の方や多摩市にゆかりのある方の著作物で、特にご寄贈いただいた本については「たま市民文庫」コーナーを設けて閲覧、貸出を行っています。

(5) 大学との連携

司書資格取得のための実習として白百合大学・明星大学から2人（8月17日～28日）を受入れました。また、「第8回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》」において、下記大学の協力を得ました。

オープニングおはなし会

- ・ 東京都市大学小池情報デザイン研究室開発の「マグボット」（ソーシャルロボット）によるデモンストレーション（絵本のあらすじを語る）を実施
- ・ 恵泉女学園大学 恵話会・K E E Sの出演

(6) その他

読み終わった本やブックカバーなど、たくさんの寄贈をいただいています。また、図書館で貸出している「特大絵本」を楽に持ち帰れるようにと「手提げ袋」を手作りしてくださる方もいます。

これからも、やりがいを持って図書館を支援してくださる方と、そのおかげで図書館をより豊かに使える方の輪を広げるよう努めます。

